※調査員記入欄(世帯では記入しないで下さい。)

住宅に居住して	いる世帯	() 主世帯	○ 同居世帯	
都道府県番号	市区町村番号	調査区番号	建物番号	住宅番号
			- [: [:] -]	





平成 25 年住生活総合調査 調査票

平成 25 年 12 月 1 日 国土交通省住宅局



この調査について

※この調査は、本年10月に総務省統計局が実施した「平成25年住宅・土地統計調査」にご回答いただいた世帯を対象として行う、住生活に関する意識や意向などの調査です。

※ご記入いただいた調査票は統計以外の目的には使用しませんので、ありのままをご記入下さい。

調査票の記入のしかた

- 1. 必ず黒の鉛筆かシャープペンシルで記入し、ボールペンや万年筆は使わないで下さい。
- 2. 書き間違えた場合は、消しゴムできれいに消してから再度記入して下さい。
- 3. 調査票は機械で読み取りますので、折り曲げたり、汚したりしないで下さい。
- 4. 数字やマークは、枠からはみ出さないよう、下の記入例を参考に記入して下さい。

〈マークの記入例〉

◎良い記入例 ●

×悪い記入例







はねない

I 要介護認定について

間1 全員にお尋ねします。

あなたの世帯に要介護認定などを受けている方はいますか。「いる」を選択した場合は、その要介護度などについてもお答え下さい。

*要介護認定などを受けている方が複数いる場合は、最も要介護度などの高い方について記入して下さい。

() いない () いる → ◇要介護度など () 要支援 1~2 () 要介護 1~2 () 要介護 3~5

Ⅱ 現在の住宅と、住宅のまわりの環境の評価について

問2	全員にお尋ねします。							
(ア)	選んで下さい。			度について、当てはまるもの <u>1つ</u> を の居住環境を含めてお考え下さい。				
	() 満足	○まあ満足	() 多少不満	() 非常に不満				
(1)	上の(ア)のうち住宅に	上の(ア)のうち住宅に対する満足度について、当てはまるもの <u>1つ</u> を選んで下さい。		選んで下さい。				
	() 満足	○まあ満足	() 多少不満	() 非常に不満				
(ウ)	上の(ア)のうち住宅のまわりの環境に対する満足度について、当てはまるもの <u>1つ</u> を選んで下さ							
	() 満足	○まあ満足	() 多少不満	() 非常に不満				

	(問2の続きです。全員にお尋ねして	ていま	す。)									
(I)	現在お住まいの住宅に対する項 を選んで下さい。					いて	、下の 01~17	'の <u>項目ごとに</u> 当	ては	まる	もの <u>:</u>	1つ
		満足	まあ 満足	多少 不満	非常 に 不満				満足	まあ 満足	多少 不満	非常 に 不満
	01. 住宅の広さや間取り	0	0	0	0	10.	住宅の断熱性	や気密性	0	0	0	0
	02. 収納の多さ、使いやすさ	0	0	0	0	11.	冷暖房などの	省エネルギー性	0	0	0	0
	03. 台所、トイレ、浴室などの 使いやすさ、広さ	0	0	0	0	12.	高齢者などへ (段差がない		0	0	0	0
	04. 地震時の住宅の安全性	0	0	0	0	13.	換気性能 (臭気や煙な	どが残らない)	0	0	0	0
	05. 台風時の住宅の安全性	0	0	0	0	14.	居間など、主な	ま居住室の採光	0	0	0	0
	06. 火災に対する安全性	0	0	0	0	15.	外部からの騒遮音性	音に対する	0	0	0	0
	07. 住宅の防犯性	0	0	0	0		上下階や隣戸などに対する	遮音性	0	0	0	0
	08. 住宅のいたみの少なさ	0	0	0	0	1 <i>7</i> .	外部からのプ の確保	ライバシー 	0	0	0	0
	09. 住宅の維持管理のしやすさ	0	0	0	0							
(オ)	現在お住まいの住宅のまわりのまてはまるもの1つを選んで下さい		に対	するエ	頁目5	別の	満足度につい	て、下の 18~3	4 の <u></u>	項目	<u> ごとに</u>	<u>=</u> 当
	<u> </u>	。 	まあ	多少	非常				満足	まあ	多少	非常
Ī		心化	満足	不満	不満		/2 L\2+ D		個化	満足	不満	不満
	18. 災害時の避難のしやすさ	0	0	0	0	27.	緑、水辺などの自然とのふれ		0	0	0	0
	19. 水害・津波の受けにくさ	0	0	0	0	28.	まちなみ、景観	見	0	0	0	0
	20. 火災の延焼の防止	0	0	0	0		通勤、通学なる		0	0	0	0
	21. 治安、犯罪発生の防止	0	0	0	0		日常の買物、図文化施設など	の利便	0	0	0	0
	22. 騒音、大気汚染などの 少なさ	0	0	0	0	31.	福祉、介護なる生活支援サー		0	0	0	0
	23. まわりの道路の 歩行時の安全性	0	0	0	0		子育て支援サ		0	0	0	0
	24. 敷地やまわりの バリアフリー化の状況	0	0	0	0	33.	親、子、親せき住宅との距離		0	0	0	0
	25. 敷地の広さや日当たり、 風通しなど空間のゆとり	0	0	0	0	34.	近隣の人たちコミュニティ		0	0	0	0
	26. 子どもの遊び場、公園など	0	0	0	0							
(力)	上の 01~34 の項目の中から、 <u>まで</u> 、重要と思わないものを <u>4つ</u>								要と思	! うも	のを <u>4</u>	<u>4つ</u>
	最も重要と思うもの			記に要と								
	重要と思わないもの				-			(記入例	() 4	.)	

Ⅲ 最近5年間の居住状況の変化について

- 間3 全員にお尋ねします。
- (ア) 平成21年1月1日時点で、あなたが属していた世帯の人数を右欄に記入して下さい。
 - *単身赴任、出稼ぎなどで3ヶ月以上住居を離れていた人は除きます。
 - *住み込みの家事手伝いは含めますが、住み込みの従業員や下宿人は除きます。



(イ) 平成21年1月1日以降に、あなたの世帯の事情に変化がありましたか。 下の項目の中から当てはまるものすべてを選んで下さい。

	() あなたの世帯が以前の世帯から独立した(新たな世帯を形成した)								
世帯の独立や 分離など	① あなたの世帯が以前の世帯から一時的に分離している(3 ヶ月以上の単身赴任中など)								
	() あなたの世帯が親族の世帯と一つになった(親と同居した、単身赴任を解消したなど)								
ライフステー ジの変化	○ 就職した○ 転勤·転職した○ 退職·離職した○ 結婚した○ 離婚した								
	○ 子が誕生した○ 子が入学・進学などした○ 子などが独立した								
世帯構成員の 状況の変化	() 同居する世帯構成員の介護を始めた () 同居する世帯構成員と死別した								
() 同居する世帯構成員が老人ホームなどの居住施設に入居した									
変化しなかっ た	() 上記の変化はなかった								

- 間4 平成21年1月1日以降に、住宅の住み替え、リフォーム、建て替えを行った方にお尋ねします。
 - *「住み替え」とは、借家の借り換え、持家の新築、購入などで別の住宅に移って住所が変わることをいい、建て替えは住み替えに含めません。
 - *「リフォーム」とは、住宅の増改築、改修、模様替えなどをいい、浴室などの設備の改修、壁紙の張り替え、屋根や壁の 改修、耐震改修、窓の断熱工事、太陽光発電機器の設置などもリフォームに含めます。(住宅・土地統計調査で「増改築 や改修工事等をした」と回答した方は、もれなくお答え下さい。)
 - *2回以上の住み替え、リフォーム、建て替えを行った方は、いちばん最近のものについてお答え下さい。ただし、東日本 大震災(原発事故を含む)により2回以上の住み替えを行った方は、震災前の住まいから現在の住まいに住み替えたも のとしてお答え下さい。
- (ア) 住み替え、リフォーム、建て替えの目的は何でしたか。下の01~30から当てはまる主なものを順に2つまで選んで、番号を右欄に記入して下さい。



- 01. 親、配偶者などの世帯からの独立
- 02. 親、子などとの同居・隣居・近居
- 03. 就職、転職、転勤などに対応
- 04. 退職・離職後の生活の充実・平穏
- 05. **子育て・教育**の環境を整える
- 06. 高齢期の生活の安全・安心や住みやすさの向上
- 07. 介護をしやすく、受けやすくする
- 08. 住宅を**広くする**、部屋を増やす
- 09. **間取り、収納、設備**などを使いやすくする
- 10. 住宅のいたみを直す、きれいにする
- 11. 趣味などに適した住宅・環境にする
- 12. 住宅の維持管理をしやすくする
- 13. 雪処理の負担軽減
- 14. 地震に対する安全性の向上
- 15. 台風に対する安全性の向上

- 16. 水害・津波を避ける
- 17. 犯罪に対する安全性の向上
- 18. 省エネルギー性能の向上
- 19. 換気、採光、遮音などの住宅性能の向上
- 20. 日照、通風、騒音、眺望など立地条件の改善
- 21. 緑、まちなみなど居住環境の改善
- 22. 通勤、通学などの利便の向上
- 23. 日常の買物、医療などの利便の向上
- 24. 住んでいた住宅が被災したため
- 25. 原発事故による避難指示または不安の軽減
- 26. 相続した・譲り受けた住宅の有効活用
- 27. ローン、家賃など住居費負担の軽減
- 28. 資産の形成(不動産の所有)
- 29. 立ち退き要求、契約期限切れへの対応
- 30. その他

	(問4の続きです。住宅の信	 Èみ替え	え、リフ	オーム	、建てを	きえを	行った方にお尋	ねしていま	す。)			
(1)												
	「床面積が変わった」を選んだ場合は、変化する前のおおよその床面積を記入してください。 *床面積には、居住室のほか、玄関、トイレ、台所、浴室、廊下、押入、土間なども含めて下さい。											
	○ 床面積が変わった						変わらない					
-			·		- -			1 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		Leg	-	
-	│	る前の 	床面積		百 十		平方メートル	(または	+	坪) 	
(ウ)	住み替え、リフォーム、建								りまし	たか。		
-	下のそれぞれの <u>項目ごと</u>	大変	1	1	1	₹るモ !	の <u>1つ</u> を選んで	で下さい。	大変	ر ـ ا		_ _ /
		良く なった	たった	変わら ない	悪く なった				良く なった	良く なった	変わら ない	悪く なった
	① 住宅の広さ・間取り	0	0	0	0	7	災害に対する努	安全性	0	0	0	0
	② 住宅の快適さ・ 使いやすさ	0	0	0	0	8	犯罪に対する発	安全性	0	0	0	0
	③ 住宅の維持管理の しやすさ	0	0	0	0	9	自然とのふれる 外部空間のゆる		0	0	0	0
	④ 住宅の断熱性、換気、 採光など	0	0	0	0	10	高齢期の暮らし 安全・安心	. 0	0	0	0	0
	⑤ 光熱費の負担	0	0	0	0	11)	通勤、通学など	の利便	0	0	0	0
	⑥ ローン、家賃など 住居費の負担	0	0	0	0	12	日常の買物、医 利便	i療などの	0	0	0	0
(I)	住み替え、リフォーム、建て替えの費用はおおよそいくらでしたか。											
	* 土地取得費、税金・手数 * 費用がかからなかった。						りて下さい。 	億	千万 百万	5 十万 万	万	円
(オ)								-		-	_ - -	_
	上の(エ)の金額のうちリス *費用がかからなかったも						でしたか。	億	千万 百万	5 十万 万	万	円
間5	平成21年1月1日以降に						主み替えを行っ	た方にお尋	尋ねしる	ます。		
	*「住み替え」とは、別の住 * 東日本大震災(原発事故											
(ア)	前の住宅にはどのくらい。	の期間	お住み	みでし †	たか。≌	当てに	はまるもの <u>1つ</u> を	を選んで下	さい。			
	○3年未満	0 3		上5年	未満	(5 年以上 10 :	年未満) 10 £	F以上	15 年末	
	○ 15 年以上 20 年未満	i <mark>()</mark> 2	<u>2</u> 0 年以	上 25	年未満	j ()25 年以上 30	年未満) 30 至	F以上		
(1)	前の住宅はどうしましたか	^。当で	てはまん	るもの	<u>1つ</u> をi	選ん [·]	で下さい。(持家 ————	でなかった	:場合は	(回答7	下要です 	۲。)
	() 親族以外に売却した	0 =	—— 子、親族	— ŧなどに	こ譲渡し	ノ た	くります。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			し、空でしてい	き地と Nる	して
	○ さら地にして 土地を賃貸している				アパー 経営し		る () さら地に) その	他		
問6	現在、持家にお住まいの	方にお	う尋ねし	します 。	o							
	あなたにとって、現在お住か。当てはまるもの <u>1つ</u> を				回目の	持家	の取得(新築、	購入、相組	売、譲 ^し	/受け	など)で	でした
		2 🗆 [03 🗆]目以	·····································	* 建て替えは	:1回に	数えまt	せん。	

Ⅳ 今後の住まい方について

10 -	っ仮の圧まり	う力について				
問7	全員にお尋ね	します。				
	か。それぞれの	の項目ごとに、「考え	ている」か	え、②住宅のリフォーム、 、「考えていない」かを選ん う から選んで、その番号を	で下さい。「考え	ている」を選んだ
				3 /3 ら返り C、 C 07 田 17 6 つることをいい、建て替えは住み		,
	① 住み替え	() 考えている		ていない 住所に住み続ける)	◇実現の時期・	
	② リフォーム	() 考えている	() 考え	ていない	◇実現の時期・	:: (付けないで) (付
	③ 建て替え	() 考えている		ていない、 は現住居は持家ではない	◇実現の時期・	·· 「
	[] 1 年以	ルカ 2 1 年先 ルカ 2 ~3 年以内	3年	先	5 10 年先以降	[][0]
問8	今後または将	来、住み替えを考えて		問 7 ①で「考えている」を選	んだ方)にお尋ねし	、ます。
(ア)	どのような住宅 <u>つ</u> を選んで下さ			けか。下の①~⑥それぞれ c含めません。	れについて、当てに	はまる主なもの <u>1</u>
	① 所有関係	○ 持家		借家(施設を含む)	() 持家、借家に	こはこだわらない
	② 種類 (①で選んだ 持家、借家に 属するものか	→() 新築(注文建等→() 新築分譲住宅→() 中古住宅(必要リフォーム)→ 新築か中古かる	に応じ	→ () 民営の賃貸住宅 → () 都道府県·市区町村営住宅 → () 都市再生機構(UR) 公社などの賃貸住宅 → () 給与住宅(社宅、	け住宅() などのサー アフリーの 有料老人 居住施設	
	ら1つ選ぶ)	つがまからない こだわらない 親や子などの値 (同居、相続など	È宅	公務員住宅など) 友人同士などで住む(シェアハウス・グル・	主宅 -プリビングなど)	
	③ 建て方	: 	を屋建 テラスハワ	ウスなど) (共同住宅(ウスなど) マンション	アパート、 、施設入居など)	0 特に こだわらない
	4 構造	0		鉄骨造、鉄筋コンクリート	〜造など)	り 特に こだわらない
	⑤ 現住居との 位置関係		回じ 5区町村内	」	の 3道府県 () 海外	り 特に こだわらない
	⑥ 立地環境	○ 街なか ○ 者	市の郊外	0 田舎、田園、 リゾート地	() その他	り 特に こだわらない
(1)	住み替えるとき	・、現在の住宅はどう	しますか	。当てはまる主なもの <u>1つ</u>	を選んで下さい。	
	持家ではない 考えていない	う 売却する			クログログ かられた かられた かっぱい かいし かいし かいし かいし かいし かいし かいし かいし かいし かい	借家として賃貸する
	空き家(物置 含む)にして	ぱなどを () さら地にしておく () 土地を賃貸		○ さら地にしてアパート、 駐車場などを経営する	○ 売却する	() その他
問9	今後または将	- 来、リフォームを考え	ている方	(問 7 ②で「考えている」を選	選んだ方)にお尋ね	します。
		ォームを考えていまっ っで、番号を右欄に記	-)01~15 から当てはまる さい。	主なもの	
	改修	レ·浴室·洗面所の などの内装の改修	07. 壁の 08. 二重 交換	柱、基礎などの補強 D断熱・結露防止工事 重サッシ・複層ガラスへの も 最熱利用の温水機器の設置	13. 屋内の段差	の手すりの設置 の解消
	05. 屋根、外壁7	などの改修	10. 太陽	場光利用の発電機器の設置	15. その他のエ	事

間10		来、住み替え、リフ お尋ねします。	ォーム、建て替え	を考えている方(問 7 ①~	③でひとつでも「考えている」				
(ア)	<u> </u>								
	まる主なものを順に <u>2つまで</u> 選んで、番号を右欄に記入して下さい。								
	* 複数回0)住み替えなどを考えて	いる方は、時期の近に	方についてお答え下さい。					
	01. 親、配偶	者などの世帯からの	独立	16. 水害・津波 を避ける					
		どとの 同居・隣居・近	居	17. 犯罪に対する安全性の向上					
		職、転勤などに対応		18. 省エネルギー性能の向上					
		職後 の生活の充実・乳	7穏	19. 換気、採光、遮音など					
		教育の環境を整える		20. 日照、通風、騒音、眺望					
		生活の安全・安心や							
		,やすく、受けやすく [.] 、くする 、部屋を増や [.]	_	22. 通勤、通学などの利倒					
		(へ9る 、部屋を増や (2納、設備 などを使り		23. 日常の買物、医療 なと 24. 住んでいた住宅が 被					
		ぬ柄、設備 なこを使り たみを直す 、きれい		24. E/0 C いたほもか 被. 25. 原発事故 による避難.					
		に 適した住宅・環境		26. 相続した・譲り受けた					
		持管理をしやすくす		27. ローン、家賃など 住居					
	13. 雪処理 の			28. 資産の形成(不動産					
		する安全性の向上		29. 立ち退き 要求、契約期限切れへの対応					
		する安全性の向上		30. その他					
(1)) 住み替え、リフォーム、建て替えの予算(借入金を含む)はどのくらいを予定していますか。当てはまるもの <u>1つ</u> を選んで下さい。また、そのうちおおよその借入金の割合を下の欄に記入して下さい。 *土地を取得して住宅を建築する意向・計画のある方は、土地取得費も含めて下さい。								
	○ 百万円未満 ○ 1~3 百万円未満 ○ 3~5 百万円未満 ○ 5 百~1 千万円未満								
	() 1~3 千万	5円未満 ○ 3~5	5 千万円未満	○ 5 千万円以上	予算は考えていない				
	♦ 57	5借入金の割合	· 割程度		外の資金でまかなう場合は、 記入して下さい。				
(ウ)	**								
	資金の不足		の理由で融資が受け	はその可能性がある けられない、または額が少な いかない	(U				
	物件の不足 04. 予算の範囲で気に入った住宅がない 05. 民営の賃貸住宅への入居を拒否される 06. 公営住宅などへの入居が困難								
	情報の不足		工業者、仲介・販売	N 08.物件の周辺環 業者な 10.気軽に相談で 得にくい					
	その他	11. その他の課題だ	 がある	 12. 特に課題はな					
問11	住み替えを考	えていない方(問7	①で「考えていない	(現住所に住み続ける)」を選	んだ方)にお尋ねします。				
(ア)	住み替えを考	えていないのはなせ	ぜですか。当てはる	ŧる主なもの <u>1つ</u> を選んで↑	でさい。				
	① 現在の住ま	ハに満足しているか	 ら () 住み慣れ ⁻	ていて離れたくないから	() 資金が不足しているから				
	○雇用や家計	の先行きが不安だか	ら () せっかくほ	Q得した持家だから	() 住み替えが面倒だから				
	○ 商売や勤務の都合で転居できないから○ 住まいにこだわりがないから○ その他の理由								

(問 11 の続きです。住み替えを考えていない方にお尋ねしています。) (イ) 将来、あなた(配偶者がいる場合は、配偶者を含めて)が現在お住まいの住宅を必要としなくなった場 合、住宅はどうなると見込まれますか。当てはまる主なもの<u>1つ</u>を選んで下さい。 子、親族などが賃貸、 持家ではないの 子、親族などが住む () 空き家になる () わからない 売却、解体などを行う で考えていない Ⅴ 現在お住まいの住宅以外の住宅について **間12** 全員にお尋ねします。 **(ア)** 現在お住まいの住宅以外に別の住宅がありますか。当てはまるもの1つを選んで下さい。 別の住宅がある方は、下の①~⑤についてもそれぞれ当てはまるもの1つを選んで下さい。 (ただし、賃貸経営・投資目的で所有しているアパート、マンションなどの住戸は、「別の住宅」に含めません。) *別の住宅が複数ある場合は、もっとも床面積が大きなものについてお答え下さい。 別の住宅を相続して 別の住宅を相続以外で 別の住宅を 現在住んでいる 借りている 所有している 取得して所有している 住宅しかない ① 建て方 () 一戸建 長屋建(テラスハウスなど) () 共同住宅(マンション、アパートなど) 15 分以上 30 分以上 1時間以上 ② 現住居からの ↑ 15 分未満 ○ 3 時間以上 ○1時間未満 30 分未満 3時間未満 所要時間 ※利用可能な交通手段による所要時間とします。 都市内の 都市郊外の団地、 田舎の集落、 別荘地、 都市内の ③ 立地環境 中心市街地 住宅地 ニュータウン 一軒家など リゾート地 平成 18 年 平成8年 昭和 56 年 昭和 46 年 昭和 45 年 ④ 建築年 以降 ~平成 17 年 ~平成7年 ~昭和 55 年 以前 週末や休暇を 特定の季節に 在宅勤務など 勤務地などの近くの ∪ をしている 過ごしている ∪ 住んでいる ✓ 生活拠点にしている ⑤ 利用状況 空き家(物置などを 子、親族などが その他に 借家として () 住んでいる 含む) になっている 賃貸している 利用している *別の住宅が空き家(物置などを含む)になっている場合は、下の⑥~⑩についてそれぞれ当てはまるもの1つを 選んで下さい。今後も空き家にしておく場合は⑪にもお答え下さい。 ⑥ 空き家状態の 1年以上 3年以上 5年以上) 1 年未満 () 10 年以上 継続年数 3年未満 5年未満 10 年未満 ⑦ 賃貸·売却の 賃貸・売却の 賃貸·売却先は 賃貸先を募集中 ↑ 売却先を募集中 募集状況 両方で募集中 募集していない 自分や親族が 自分や親族が 専門業者に ほとんど何も ⑧ 管理の状況 () その他 ∪ していない 不定期に管理 管理を委託 定期的に管理 腐朽・破損は 外壁、ひさしなどに 全体的に腐朽・ 屋根の変形、柱の ⑨ 建物の状態 していない 部分的な破損がある 破損している 傾きなどがある 自分や親族など 住宅を 借家として 別荘・セカンドハウスな が住む 売却する 賃貸する どとして利用する ⑪ 今後の活用 などの意向 空き家のままに さら地にして さら地にして 住宅を解体し、 しておく 土地活用する 売却する 空き地にしておく ① 空き家に 解体費用が用意 物置などで使 特に困って 税金対策のため () その他 できないから いないから しておく理由 っているから (イ) 将来、親などが住んでいる住宅を相続する予定がありますか。当てはまるもの1つを選んで下さい。 相続する予定がある方は、下の①、②についてもそれぞれ当てはまるもの1つを選んで下さい。 *複数の住宅を相続する予定がある方は、もっとも床面積が大きなものについてお答え下さい。 () 相続する予定がある () 相続する予定はない ○ 相続するかどうかわからない 30 分以上 3時間 現住居を 15 分以上 1 時間以上 現住居からの () 15 分未満 30 分未満 相続 1 時間未満 3 時間未満 以上 所要時間 *利用可能な交通手段による所要時間とします。 ② 相続後の活用 住む、または セカンドハウスなど 住宅を賃貸・ 空き家に さら地に などの意向 建て替えて住む として利用する 売却する しておく する

VI 子どもとの住まい方などについて

間13 全員にお尋ねします。 *子どもがいない方、現在は子育てをされていない方もお答え下さい。 (ア) 子育てのためには、住宅や環境についてどのような点が重要だと思いま 第1位 第2位 すか。下の01~15から重要と思うものを順に2つまで選んで、番号を右欄 に記入して下さい。 01. 住宅の広さ 02. 子供部屋の確保 03. 家族の集いや 04. 住宅と住宅の 交流を促す間取り まわりの防犯性 06. 子どもの遊び場、 08. まわりの道路の 05. 安全性、遮音性など 07. 緑、水辺などの 公園など 住宅の性能 自然環境 歩行時の安全性 09. 託児所、保育所 10. 幼稚園、小学校 12. 塾や習い事教室 11. 小児科など医療 などの利便 などの利便 機関の利便 などの充実 13. 親や親戚の住宅 14. 近隣やコミュニ 15. 子育て支援サービス ティとの関わり との距離 の状況 (イ) ご自身の高齢期における子との住まい方についてどのようなものが望ましいと思いますか。当てはまる 主なもの1つを選んで下さい。 子と同居する 子と同じ敷地内の別の住宅に住む、 (二世帯住宅を含む) または同じ住棟内の別の住戸に住む 利用可能な交通手段で 利用可能な交通手段で ○ 徒歩5分程度の場所に住む 片道 15 分未満の場所に住む 片道 1 時間未満の場所に住む () 子はいない () 特にこだわりはない () その他 Ⅷ あなたの世帯の住居費などについて 間14 全員にお尋ねします。 **(ア)** 住宅ローン(リフォームローンを含む)はありますか。当てはまるもの1つを選んで下さい。また、住宅ロ 一ンがある方は、年間のおおよその返済額を下の欄に記入して下さい。 住宅ローンがある ○ 住宅ローンは完済している ○ 住宅ローンを組んだことはない *1年間の月払、ボーナス払などの ◇年間のローン返済額 … 万円 支払い額を合計してください。 千万 百万 十万 万 (イ) 現在の家賃や住宅ローンの返済などの住居費負担についてどうお感じですか。当てはまるもの1つを 選んで下さい。 生活必需品を ぜいたくはできないが ぜいたくを多少 家計にあまり 切りつめるほど苦しい 何とかやっていける がまんしている 影響がない **間15** 現在、持家の「長屋建または共同住宅」にお住まいの方にお尋ねします。 毎月の住宅の管理費(管理組合費、修繕積立金などを含む)の額を下の欄に記入して下さい。 *千円単位で記入して下さい(千円未満は四捨五入)。 千円 ◇毎月の管理費 *管理費などがない場合は0(千円)と記入して下さい。 十万 万 千 Ⅷ 現在の住宅の建築時期について

問16	全員にお尋ねします。							
	現在お住まいの住宅はいつ頃建	(築されたものですか。当て	はまるもの <u>1つ</u> を選んで下さい。					
	(築 62 年以内)	0 昭和 6年~25年 (築 63~82年)	0 明治 44 年~昭和 5 年 (築 83~102 年)					
	明治 24 年~43 年 (築 103~122 年)	0 明治 23 年以前 (築 123 年以上)	() わからない					